

公益財団法人宮城県文化振興財団
職員（正規職員）募集案内（2027年4月1日採用）
文化会館等勤務 **未経験者枠**

～東北で文化芸術を仕事にする～

固定観念にとらわれず、柔軟な発想ができる人
問題意識を持ち、自ら解決策を提案できる人
多様な価値観を認めつつ、周囲を巻き込みながらチームプレーできる人
高い専門性を身に付けながら、常に新しいことにチャレンジしたい人
私たちと一緒に、新しい劇場をつくりませんか？



宮城県立劇場



宮城県立劇場
活動イメージ紹介
リーフレット



宮城県民会館・宮城県民
間非営利活動プラザ複合
施設管理運営計画

公益財団法人宮城県文化振興財団では、下記のとおり職員（正規職員）を募集します。

なお、過去にご応募いただいた方の再応募を妨げるものではありません。

1 募集職種及び募集人員

企画広報、利用サービス、総務・管理 それぞれ若干名

2 職務内容

2029年（令和11年）3月に開館予定の宮城県立劇場（以下、県立劇場）の開館準備に関する業務に従事していただきます。県立劇場の開館後は、管理運営業務に従事していただきます。

（1）企画広報

開館前イベントの企画及び実施、通年事業の検討 など

（2）利用サービス

利用ルールの検討、貸館優先予約の準備 など

（3）総務・管理

指定管理業務、予算管理、委託業務管理 など

（4）共通事項

①各職種の業務に従事しながら、現県民会館から県立劇場への業務の継続性を確保する必要があることから、現県民会館の業務にも従事していただく可能性があります。

②複数の職種の応募可

③採用時の職種に関わらず、将来的に部署異動の可能性あります。

3 採用予定日

2027年4月1日以降

4 契約期間

期間の定めなし（定年年齢は65歳）

5 勤務場所

宮城県民会館（東京エレクトロンホール宮城）（宮城県仙台市青葉区国分町3-3-7）

県立劇場の開館後は、県立劇場（仙台市宮城野区宮城野）で従事していただきます。

6 応募資格

○共通必須項目

- ・高等学校以上の学校を卒業した方、もしくは2027年3月までに卒業見込みの方又はこれらと同等と認められる方。
- ・パソコン（Word、Excel、メール等）の基本操作ができること。
- ・普通自動車免許（AT限定可、ペーパードライバーの場合は講習に関する財団補助あり）

7 勤務条件

(1) 勤務時間

1日7時間45分勤務、休憩60分

開館準備業務中は8:30~17:15（休憩：12:00~13:00）

ただし、現県民会館の業務に従事する場合は、交替制（※）になる場合があります。

開館後は、交替制（業務時間は県立劇場の運営体制による）。

※現県民会館の交替制は4週155時間を基本とし、以下4パターンで交替勤務とします。

8:30~17:15、8:15~17:00、12:30~21:15、13:15~22:00

(2) 休日

開館前は土日祝日

開館後（現県民会館の業務に従事する場合も含む）は、毎4週間について8日及び休祝日またはその振替。交替制のため、曜日は一定ではありません。

年末年始休暇は12月29日~1月3日。

(3) 給料等

月額213,000円程度（高校新卒の場合）~246,600円程度（大学新卒の場合）

※地域手当含む

○経験の考慮については、以下を参考にしてください。

なお、大学卒業直後から文化施設等に勤務していた場合の給料で、地域手当を含みます。

【30歳】月額260,400円程度

【40歳】月額311,800円程度

○その他手当関係

時間外勤務手当、期末勤勉手当（※）、通勤手当（支給要件あり）、扶養手当、住居手当（支給要件あり、最大2.7万円）、（該当する場合は）管理職手当、退職手当

※初年度1回目は、採用日からの勤務期間によって計算するため、満額支給ではありません。

○保険関係

社会保険（厚生年金、健康保険）、雇用保険、労災保険

(4) 福利厚生

○有給休暇（それぞれ条件により上限、減額調整あり）

年次有給休暇：年間20日（初年度は、採用日によって付与）

特別休暇（夏季、慶弔等）、病気休暇、介護休暇、介護時間

○無給休暇

育児休業、部分休業

(5) 試用期間

6か月（試用期間中の勤務成績等を考慮した後、正式採用となります。なお、試用期間中の給与及び労働条件は同じ条件です。）

(6) その他

受動喫煙防止対策あり（屋内禁煙）

8 採用者の決定方法

(1) 選考考査

【6月】書類選考

履歴書、（あれば）職務経歴書及び小論文による書類選考を行います。7月上旬頃に全員に対して選考結果をお知らせします。

【7月】適性検査

書類選考合格者は、適性検査（Web方式）を定められた期間内にご自宅のパソコン等で受検いただきます。

※適性検査の受検料は当財団で負担します。

【7月】Web面接

書類選考合格者に対して、主として人物、識見、適性についてのWeb面接を行います。

【8月】最終面接

Web面接の合格者は、役員による面接（対面）を行います。

(2) 提出書類

① 履歴書及び（あれば）職務履歴書（どちらも任意様式）

希望する職種を記入してください。（複数の場合は順番を付けてください）

② 小論文

テーマは、以下の3つのうち1つを選んでください。

あなた自身の経験と客観的事実をもとに、テーマについて、理想と現実の両面から述べてください。

なお、AIの利用は認めますが、引用部分を下線で示してください。

ア SNSにおける表現の自由と責任について

イ 最近気になっている文化芸術関連のニュースについて

ウ 宮城県立劇場は、音楽大学や美術大学のように、アーティストを育成する場となるべきか

文字数：800字以上1,200字未満

提出方法：Word（横書き）によりご提出ください（文字数を記載してください）

③ 送付先等

提出方法：メールにて提出願います。なお、受信後に受け取った旨の返信をします。

提出期限：2026年6月14日（日）24時必着

送付先：宮城県立劇場準備室

アドレス：new_recruit@miyagi-hall.jp

④ その他

郵送では受け付けておりません。5日以上経過しても受取りの返信がない場合は、お手数ですが、再度ご連絡ください。

また、応募書類は採用選考に使用し、選考後は当財団の責任において破棄します。

問合せ

公益財団法人宮城県文化振興財団

担当 宮城県立劇場準備室

住所 宮城県仙台市青葉区国分町 3-3-7

TEL 022-225-2777

メール new_recruit@miyagi-hall.jp

URL <https://miyagi-hall.jp/>